

絵馬に描かれた木更津船が結んだ海の道

ご だ い り き せ ん え ま  
五 大 力 船 絵 馬



江戸時代から明治へかけて、木更津と江戸間の輸送を行っていた五大力船の絵馬です。当時の江戸湾を疾走していた五大力船の姿が写実的に描かれています。絵馬の大きさは縦 51.8cm、横 85.4cm です。明治時代の初期頃に作成されたものと考えられています。実際の五大力船の大きさは概ね、全長が31尺から46尺 (9.4m~19.4m) 程度、幅が8尺から17尺 (2.4m~5.2m) 程度のもので、載貨重量は50石から500石積 (7.5t~75t) 程度の帆船でした。また、五大力船は、木更津の湊から江戸の木更津河岸との間を結ぶ「木更津船」として利用されていた船種の一つとしても知られています。

\*\*\*\*\*

市指定文化財：有形文化財（歴史資料）

登録年月日：昭和59年2月23日

所在地：木更津市富士見1-6-4

所有者：宗教学法人 八剱八幡神社

員数：1面

公開・非公開の別：非公開

\*\*\*\*\*